

第3章 計画の基本的な考え方



あふれる笑顔で豊かな心と幸せを育むまち 東大和

基本目標①

仕事も家庭も大切にできる子育てしやすいまち

仕事も家庭も大切にでき、子どもたちの笑顔と幸せを守るため、待機児童を解消し、男女が共同して、誰もが安心して希望する教育・保育が受けられることを目指します。

基本目標②

すべての子育て家庭が安心して子育てできるまち

すべての子育て家庭が安心して子育てができるよう、親子の健康に関する支援をはじめ、子育ての相談や情報の共有などを目指します。

基本目標③

地域のネットワークで子どもたちが主体的に育つまち

地域が協働して子どもの権利と最善の利益を守り、子どもたちがさまざまな人たちと出会い、ふれあいと絆を深め、心豊かに自分らしく主体的に育つことを目指します。

1 基本理念

- 子ども・子育て支援事業計画を推進するにあたり、「あふれる笑顔で 豊かな心と幸せを育むまち 東大和」を基本理念としました。

あふれる笑顔で 豊かな心と幸せを育むまち 東大和

2 基本目標

- 「あふれる笑顔で 豊かな心と幸せを育むまち 東大和」を実現するため、3つの目標を立て、それぞれに関連する事業を進めていきます。

(1) 基本目標①

仕事も家庭も大切にできる子育てしやすいまち

- 男女の意識や価値観がこれまでとは変わり、核家族化や就労環境の変化、ライフスタイルの多様化など、子育てをめぐる環境は大きく変化しています。その中で、子育てや仕事、家庭、男女平等など、仕事と生活の様々な要素を調和させ、子育て環境やワークライフバランスを充実させることが大切です。
- 仕事も家庭も大切にできるように、また、子どもたちの幸せと笑顔を守るために、待機児童を解消し、誰もが安心して、かつ、希望する教育・保育を受けられるよう、環境整備に努めます。
- 働く価値や子育ての価値をそれぞれが尊重して子育ての楽しさを共有し、男女がともに個性と能力を十分に発揮できるように男女共同の子育てを推進します。

【関連事業】

- 保育園の整備
 - 幼稚園の整備
 - 認定こども園の整備
 - 延長保育事業
 - 幼稚園による一時預かり事業
- ※ 1号認定～3号認定の確保策

(2) 基本目標②

すべての子育て家庭が安心して子育てできるまち

- すべての子育て家庭が安心して子育てができるためには、子どもを安心して産み育て、親子が健やかに成長できるよう、出産前や出産後の支援、病児保育など、親子の健康に関する保健医療の充実が大切です。
- 少子化の進行や核家族化の進展、地域のつながりの希薄化により、子育てに不安や孤立感を抱く家庭もある中、子育てへの不安感や負担感の解消を図ります。
- 保護者の就労状況に関わらず、虐待を受けた子どもや特別な支援が必要な子どもを養育している家庭などを含め、すべての子どもと子育て家庭に、相談しやすい環境や情報の提供・共有を推進します。

【関連事業】

- 妊婦健康診査
- 乳児家庭全戸訪問事業
- 養育支援訪問事業
- 病児病後児保育事業
- 子育て短期支援事業(子どもショートステイ事業)
- 地域子育て支援拠点事業(子育てひろば事業)
- 利用者支援事業(保育コンシェルジュ事業)

(3) 基本目標③

地域のネットワークで子どもたちが主体的に育つまち

- 次世代を担う子どもたちが社会の中で主体的に生きていくためには、家族や学校、地域、子育て家庭同士が連携し、子どもたちが自らの力で考え、行動する力が身に付けられ、「子育て」できる環境が大切です。
- 地域が協働して、子どもや子育て家庭を見守り、地域で育てていく支援が大切です。子どもと子育て家庭が、子育てと子育てを通して、地域や保育園・幼稚園などに関わり、さまざまな人たちと出会うことによって、ふれあいと絆を深めることができます。
- 地域が協働して子どもの権利と最善の利益を守り、子どもたちがさまざまな人たちと出会い、ふれあいと絆を深め、心豊かに自分らしく主体的に育つ社会を目指します。また、多世代・異年齢交流を推進し、地域ぐるみで子育てに協力していく社会の実現を目指します。

【関連事業】

- 放課後児童クラブ(学童保育所運営事業)
- 一時預かり事業等(一時保育事業・緊急一時保育事業等)
- 子育て援助活動支援事業(さわやかサービス事業)
- 子育て短期支援事業(子どもショートステイ事業) (再掲)
- 地域子育て支援拠点事業(子育てひろば事業) (再掲)
- 利用者支援事業(保育コンシェルジュ事業) (再掲)
- 放課後子ども総合プランに基づく行動計画

3 成果指標 (アウトカム指標)

- 本計画は、基本理念を実現するため、3つの基本目標のもと、関連する事業を推進していきます。
- そして、それらの関連事業を推進した結果、本計画全体の成果を表すものとして、これからも東大和市で子どもを生み育てたいと希望する人の割合を成果指標(アウトカム指標)に設定します。

成果指標		平成25年度	5年後の目標
これからも東大和市で子どもを生み育てたいと希望する人の割合	未就学児家庭	54.3%	60%
	就学児家庭	37.3%	50%